あすてで活動するには

III KOBA
I KOBA
テントひろば
MWT
本館
金KOBA
Collina Naturale
木KOBA

設立の趣旨

《1966年設立時の趣旨》

人が善意をもって他者のために時間と能力を捧げるという

ボランティアの精神とその働きが、地域に広がって

住みよい社会になっていくこと

フィロソフィー

豊田綱領

一、上下一致、至誠業務に服し、産業報国の実を挙ぐべし。

一、研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし。

一、華美を戒め、質実剛健たるべし。

一、温情友愛の精神を発揮し、家庭的美風を作興すべし。

一、神仏を尊崇し、報恩感謝の生活を為すべし。

基本理念

ボランティア精神

あいてをおもいやり　　公共性

すすんでみずから　　自主性

てとてをむすんで　　協調性

＋　無償であること

あすての使命（目的）

笑顔あふれる社会を目指します。

中期目標（2021～2025）

心をつむぐ　あしたを織る

心をつむぐ
あしたを織る

グループの目的に向かって活動する中で、

メンバーが心を寄せ合ってつむいだ糸を撚り合わせ、丈夫な糸にします

↓

それぞれのグループの糸をさらに撚り合わせて、

あすての目的（笑顔あふれる社会）に向かって、あしたを織ります

目的を達成するための活動とは

すべて社会貢献活動です。

あすてに登録する全ての人は、ボランティア精神を持って社会貢献活動をします。

社会貢献活動とは、社会のために役に立つこと

あすては約100社の企業から賛助金をいただいて運営しています。

その賛助金は従業員の汗の結晶であり、企業からあすてに託された尊いお金です。

1円たりとも無駄にすることなく、有意義に使って、企業に代わって社会貢献をする義務があります。

あすてに求められていること

1966年、故郷を遠く離れて働きにやってきた勤労青年たちのお母さん役として始まりました。ボランティア母さんたちのあたたかいふれあいを受けた彼らは、各々の会社で技を身につけ、立派なリーダーとなって後継者を育て、次々と退職の時期を迎えています。

技を身につけて退職した人たちが、今度は会社を離れて地域のために、その技を生かして、ものを作ったり、次代を担う若い人たちに伝えるなどして、社会に貢献することのできる場、受け皿を作っていくことがあすてに求められていることです。

あすてに求められているキーワードは「もの づくり」

グループ登録とヒアリングについて

◆ なぜ毎年グループ登録をするのでしょうか？

活動がマンネリ化して目的を失ってしまわないよう、実りのある活動にするため、全員で目的を確認し、心を新たにします。

◆ なぜヒアリングをするのでしょうか？

活動の目的や社会にどう貢献できるかを事務局と共有し、グループのメンバー全員が同じベクトルで活動できるようにします。

あすては

老人クラブではありません。

同じ趣味を持つ人たちが集まってお互いに支えあって楽しむことは良いことですが、
あすてはそのようなところではありません。

文化センターではありません。

講座・講習会などで自分を向上させることは重要なことですが、
あすてはそのようなところではありません。

その先の社会貢献が必要なのです。

あすてでしかできない

あすてならではの

社会貢献活動をしませんか？

みんなで協力して

笑顔あふれる社会にしましょう！

2025年度登録の流れ

01

申込

グループ登録
（QRコードをスキャン）

ヒアリングの申込
（予約リンク）

02

ヒアリング

1月7日～3月22日

※全員参加
グループの皆さんと話し合いが
できる機会にしたい

カード返却

（２０２４年度最後の活動日）

03

個人登録

4月5日（土）～
※ヒアリング参加者のみ